

新人・異動職員自己紹介

『広報にし』第53号は、
▼『新人・異動職員 自己紹介』
▼『改めて“〇〇”を知る。(シリーズ全3回)』
▼『七夕の節供報告』
▼『もへじの夏の風物詩』
▼『コンサート選近年間予定』
など、コロナ禍でも活気ある『生活創造空間にし』
であるべく、盛り×3たくさん内容となっています。
ぜひ、じっくりと、お読みになってくださいませ。(古田中)



～アンラシネを目指しまお～

第53号 2022年7月25日発行

はじめまして。7月1日から『ガッツ・びーと西』に
看護師として入職いたしました。
大好きな電車が見放題の場所に
来ることができて、うれしいです。
他には、関内の方で野球観戦や、
川崎市のサッカーチームの応援を
休日によくしています！



しげや やえ
渋谷 弥恵

ご利用される皆様と
早く仲良くなれますよう、
笑顔で仕事していきます。
よろしくお願ひいたします。

『エヌ・クラブ』の『シャララカフェ』と
『スリーブ』を担当しています。

学生時代は、吹奏楽部での活動や
ドーナツ屋でのアルバイトに
打ち込んでいました。

人との関わりを大切にし、
利用者様にも、お客様にも充実
した時間を過ごしていただける
よう一生懸命頑張ります！



こうざい まいな
香西 舞奈

よろしくお願ひ致します。

はじめまして！『レトルト室』を担当しています。
相模原の事業所で3年間働いていましたが、
4月から『エヌ・クラブ』に配属となりました。



すずむら あき
鈴村 明希

好きな食べ物が
『ラーメン』・『餃子』・『カレー』なので、
『カレー』に携わるお仕事ができ
とても嬉しく思っています。
お会いする機会が少ない方も
いるかもしれませんが、
これから、よろしく
お願ひ致します！

『ガッツ・びーと西』日中活動を担当しています。
新社会人の時から『ガッツ』で働いており、その後、
同じ法人内の『横浜らいず』という
入所施設で3年間働いていました。

今年の4月からまた『ガッツ』に
戻り、職員として7年目となります。
色々、新しい発見がある中で、
勉強になることが沢山あります。
自分なりに楽しんでいけたらな
と思っています。



いりえ ひかる
入江 ひかる

よろしくお願ひいたします。

はじめまして！
5月から『製パン室担当』になりました。
『製パン』の経験は長く製造から管理、開発と
携わってまいりました。この度、ご縁があり
『エヌ・クラブ』でお世話になることになりました。

福祉の仕事は初めての経験となります。
自分自身の勉強と捉え、周りの方からご指導
いただき、経験を重ねていきたいと思ひます。

就労支援の場でも『製パン』の経験値を活かし、
「『エヌ・クラブ』で働いてよかった～」と、
思える場にしていけるように頑張ります！！



おかもと としひろ
岡本 利博

改めて 生活創造空間にし

を知る。

第一回
(全3回)

生活創造空間にしは、2022年6月で14年目を迎えました。これまでたくさんの方々を支えられて、西区の拠点として、ここに存在してきました。しかし、まだまだ地域の中に生活創造空間にしの存在を知らない方はたくさんいらっしゃいます。今回はこの広報誌を通し、「あ、そんなこともやってるんだ」、「今度、行ってみようかな」なんて思ってもらえるように、改めて生活創造空間にしをお伝えします。

今回はその第1回目。『生活創造空間にし編』です。

生活創造空間にしは、社会福祉法人県央福祉会が運営する『就労サポートセンターエヌ・クラブ』と社会福祉法人横浜共生会が運営する『地域活動ホームガッツ・びーと西』の2つの事業所が一つの建物に同居しています。13年経った今でも毎月1回、NG(エヌジー)会議と題して、この建物の運営について、話し合っています。(各事業のことについては今後、2回目、3回目でお伝えします。)

今回、私に課せられた使命は「生活創造空間にし」について、皆さんにお伝えすること。

まず皆さんにお伝えしたいのが、この建物は福祉施設であると同時に、地域の誰にも使っていただきたいと、様々な取り組みを行なっている地域の拠点施設であること。その一部をご紹介します。



1. ランチタイムコンサート

1階のエントランスホールにて、月4~5回ほど開催しています。

誰もが参加できるコンサートです。

参加の仕方は人それぞれ。聞くもよし、奏でるもよし。眺めるもよし。

第1部12:00、第2部13:05からの2部制となっています。

2009年開所当初からスタートしたコンサート開催数は、約930回を数えます。

2. にぎわい&にしよこ寄席

若手落語家の育成の場として、2013年より年2回開催。

生活創造空間にし5階を使って行われる、横浜にぎわい座とのコラボ企画です。

今までもここでの一席をステップとして、羽ばたいて行かれた噺家さんもいます！



3. みんなの節供

2016年から始まった生活創造空間にし版、子ども食堂。

子どもから大人、高齢者、障がい者、誰もが集えるイベント。

年5回、5節供(人日、上巳、端午、七夕、重陽)の時期に合わせてコロナ禍前は、コンサート(1階エントランス)と、終了後のバイキング形式の食事会(5階食堂)を行ってきました。

多い時には、150名集まることもありました。

現在も形を変え、地域(商店会等)や近隣障がい事業所とのコラボ企画を行って、いろいろな方々に生活創造空間にをしを「知ってもらう」ことも目的に加えて、コロナ禍でも行えるイベントとして、模索中であります。



4. 移動支援バス『おでかけ3』^{さん}

西区地域福祉保健計画（にこまちプラン）の第3地区（『生活創造空間にし』がある）地区別計画の中にある、「山坂が多い地形でも地域の誰もが外出しやすいきっかけをつくる」という目標について、地域の方々、藤棚地域ケアプラザがどうしようかと模索している中で、ケアプラザ某職員との立ち話から始まりました。生活創造空間にしの送迎時間以外の空いている送迎車を使つての地域を巡回する移動支援バスです。

地域の方が中心となった実行委員会で毎月話し合い、週2日（水・金）の午前2便、午後2便の運行を2018年よりスタートしました。コロナ禍でお休みする時期はありましたが、地域の中を走り続けております。詳しくは『おでかけ3』のホームページをご覧ください。（右上のQRコードからどうぞ）



5. 生活創造空間にし研修

生活創造空間にし研修は、2010年からその時取り上げたい、みんなと共有したい内容をテーマに**（学んで）（つながって）（うごく）**ことができる研修を目指してきました。

「障がいを知る」「津久井やまゆり園事件を考える」「当事者発信の場」など、様々なテーマを考えてきました。

今年度は、『生活創造空間にし』をご利用されている方にスポットを当てて、ご自身のこと、今の仕事のこと、暮らしのことなど、話していただく予定です。

詳しくは、当所のホームページをご覧ください。（左のQRコードよりどうぞ）

6. 災害発生後の施設提供

台風や豪雨に伴う崖崩れ、火災など、地域の中で局所的に起きた災害時に、当所に一時的に避難できる協定を、西区と結んでいます（2014年）。

今までは、火災で焼け出された方が、1か月くらい滞在したことや、崖崩れで断水してしまった地域の方々に浴室の貸し出しをしたりとか…。

大きな災害が起きた時は、避難所が開設されますが、本当に局所的な災害時は、中々避難できる場所・利用できる場所がないんですよね。そんな地域の方々の声を形にしました。



その他、東北・熊本にある障がい関係施設で作っている商品を取り寄せて販売している『復興支援市』など紹介したい取組みは、この他にもたくさんあります。

今までも、地域に暮らす皆さんの声を基に一緒に考えてきました。この内容を読んでもくださったみなさんが「こんなことして欲しい」「あんなことができたらいいな」、ダメ元でも構いません。

声を上げていただき、一緒に『カタチ』にしていきませんか？遠慮なくご相談下さい。

次号は第2回、エヌ・クラブ編です。裏の裏までお伝えいたします！

（生活創造空間にし館長 ガッツ・ビーと西 所長 阿部 浩之）



七夕の節供報告



みんなの
節供



令和4年7月8日(金)「第24回 みんなの節供～七夕の節供～」を開催しました。

今回の節供も「手指消毒」「ソーシャルディスタンス」「換気」等、基本的な対策に加え、人数制限や座席の指定等を徹底した上、実施に至りました。

ご参加されたみなさまの感染対策へのご理解とご協力のおかげで、無事に終了することができました。

今回は16:30～17:15という短縮した時間設定、定員20名の抽選という形を取りました。

残念ながらご当選されなかった方もいらっしゃいましたが、初見の方も多くいらっしゃいました。

1部のコンサートでは、コロナ禍でも、演者さんとお客さんが一体になる楽しい雰囲気づくりを『"おもちゃのはこ"』のみなさんに演出してもらっています。

今回は、演者さんが手拍子をしたら、観客の方も手拍子で音楽に参加する演目もありました。音楽でエントランスが一体になるとも楽しい時間となりましたね♪

2部は『よってこっと』の商品を詰め合わせた『特盛！ぱんぱかぱんセット』のプレゼントタイム♪セットの中身はハンドメイドの焼き菓子とコースター等♪

お子様から大人まで笑顔で受けとっていただき、とても素敵な七夕の節供となりました。

ちなみに藤棚一番街に『よってこっと』はありますのでお近くにお寄りの際は、「よってこっと♪」してください☆ (エヌ・クラブ 鈴木 政浩)

次回は、9月9日(金)に「第25回 みんなの節供～重陽の節供～」を開催予定です。



もへじの「夏の風物詩」

今年も大好きな夏がやってきました。記録的に短い梅雨が明け、多少梅雨の戻りはありましたが、今後は晴れの予報が続き、いよいよ夏本番ですね。

皆さんは、夏の風物詩といえば何が思い浮かぶでしょうか？スイカ、蚊取り線香、花火、プールなど沢山浮かんでいきます。私はといえば、一番に生ビール！年中飲んでいますが・・・あとは、ぶたさんの蚊取り線香、うちわ、風鈴を思い浮かべます。

ということで、季節を感じに先日、川崎大師の風鈴市に行って参りました！
圧巻の大本堂の横では、全国のご当地風鈴の展示があり、昔ながらの仲見世商店街には様々な風鈴が売られ、涼感奏でる音色を聴きながら、何とも言えない風情に浸りました。

よし！その風情を少し持ち帰ろうと、一つ風鈴を購入することにし、私と妻、娘(2歳)は暑い中、ガラス、陶器、鉄器(少し高い)と音を確認めながら、結果、デザインのかわいい陶器のものに決めました。

帰路の途中、音色を楽しみながらビールを飲む姿を想像しながら、

「どれくらい音が鳴るかな～」 「結構揺れてくれるんじゃない？」

なんて会話を交わしながら楽しみにしてたんです。

そして、帰宅して早速、妻が「私がつけるよ」とはきだし窓のカーテンレールに

取り付けようとした次の瞬間・・・



暑い中、じっくり時間をかけて選んだ風鈴が、我が家にて最初で最後に奏でた音でした・・・
高くても鉄器にすればよかった(涙)(涙)

生活創造空間にし URL : <http://www.souzoukuukannishi.org>

【発行・印刷】生活創造空間にし広報委員会 〒220-0055 横浜市西区浜松町14-40

☎ 045-250-6506 (ガッツ・ぴーと西) ☎ 045-250-6470 (エヌ・クラブ)

